

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県大田原市下石上 2111-6  
企業名 株式会社イージーライン  
代表者 代表取締役 大島貴弘

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

イージーラインは、従業員が楽しく明るく元気に働き、お取引先様に”荷物と笑顔“をお届けするミッションのもと「物流」を支えるため様々な取り組みを行います。  
そのために、従業員一人一人の健康状態・配送計画・労働時間・低燃費走行などの管理体制を整えていき、その結果SDGsの達成を目指していきます。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	様式第 3号の チェック 番号 (1~43)
環境 社会 経済	労働時間短縮 有給休暇取得	・働きやすい職場認証の継続 ・デジタルタグラフで労働時間の把握管理継続。 ・有給休暇取得促進。		1 3
環境 社会 経済	低燃費走行の推進 走行によるCO2排出量削減	・燃料使用量及び燃費の把握管理継続。 ・排出ガスの少ないNOx.PM 適合車やアイドリングストップブレーキ設置車の導入。		12 13 15
環境 社会 経済	栃木県魅力度アップのアップによる地域活性化	・弊社PR企画「とちぎあるある」ステッカーを車両荷台後部に貼付け全国を走行し、栃木県の魅力を全国にアピール。		31 34

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第3号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。